

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度 道路橋石橋の維持管理に関する調査検討業務
業 務 概 要	デジタル計測の参考資料（案）〔石造アーチ橋〕の作成 1式, 維持管理に関する参考資料（案）〔石造アーチ橋〕の作成 1式, 定期点検に関する参考資料〔石桁橋〕及び維持管理に関する参考資料〔石桁橋〕の構成（案）の作成 1式, 道路橋石橋維持管理検討委員会の開催支援 1式（2回）, 有識者への意見聴取 1式（5回）
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州道路メンテナンスセンター長 猪狩 名人 福岡市博多区博多駅東2丁目11番1号
契 約 年 月 日	令和 5年 8月23日
契 約 業 者 名	(株) エイト日本技術開発
契 約 業 者 の 住 所	岡山県岡山市北区津島京町3-1-21
契 約 金 額	19,976,000円（税込み）
予 定 価 格	19,976,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 8月24日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月22日
備 考	入札情報サービス（P P I） (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度 道路橋石橋の維持管理に関する調査検討業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区住吉三丁目1番80号
会社名：株式会社エイト日本技術開発 九州支社
電話：092-686-9941
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

(1) 当該業務の目的

本業務は、道路橋石橋における道路利用者や第三者への被害の回避、落橋など長期にわたる機能不全の回避、長寿命化への対応など、効果的・効率的な維持管理を促進させることを目的に道路橋石橋の維持管理等に関する参考資料を作成するものである。

(2) 業務の内容

計画準備	・・・1式
デジタル計測の参考資料(案)[石造アーチ橋]の作成	・・・1式
維持管理に関する参考資料(案)[石造アーチ橋]の作成	・・・1式
定期点検に関する参考資料[石桁橋]及び維持管理 に関する参考資料[石桁橋]の構成(案)の作成	・・・1式
道路橋石橋維持管理検討委員会の開催支援	・・・1式(2回)
有識者への意見聴取	・・・1式(5回)
報告書作成	・・・1式

(3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が878者(同種8社、類似870社)あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手(ダウンロード)し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ「デジタル計測を活用した道路橋の状態の把握を行う上での留意点について」を行うにあたって、「計測を行う場合の適用条件の整理」「活用目的に適合する技術の選定」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」、「その他」における実施フローの工夫や有益な代替案として「簡易デジタル計測精度確認のための実験計画」「DX技術者を含めた社内検討会の実施」が記載されていること、及び特定テーマの「デジタル計測を活用した道路橋の状態の把握を行う上での留意点について」に対する技術提案において、「提案内容を裏付ける類似提案」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州道路メンテナンスセンター 技術課長